

8月26日（日）



今日は発掘体験教室の日。
第4トレンチで検出された縄文時代早期の貝層上に堆積している土を、体験で発掘してもらいました。
調査に参加されている地域の方の指導のもと、みなさん慎重に発掘しています。
遺物はあまり出土しませんでした。骨角器の破片などが発見されました。



発掘とともに、出土した土器などの水洗いも体験しました。
土器の破片を洗うと、文様がみえ、いつの時期の土器かわかります。



本日から新たに第5トレンチの発掘に着手。第4トレンチと同様に、縄文時代早期の貝層の末端と、同時期の遺構群を探るために設けられました。
表土層を発掘すると、下からはやはり基盤の粘土層が現れました。貝層や遺構があるかどうかは、まだわかりません。
写真は調査終了後の現地ミーティングの様子です。